



目次【表紙】平成23年度「春の全国交通安全運動」出発式

- | | | | |
|----|---|----|--|
| 2 | 平成22年10月1日から平成23年3月31日までの
財政状況をお知らせします | 11 | みなさんの元気を支える地域包括支援センター
美祢市農業委員会委員一般選挙のお知らせ |
| 6 | 平成23年度公営企業会計当初予算の概要 | 12 | まちかどホットライン |
| 8 | 東日本大震災義援金協力に対する報告とお礼 | 13 | 美祢通信
お知らせひろば |
| 9 | 市長と語る未来創造まちづくり座談会結果報告
俳句と短歌 | 15 | 美祢市より東日本大震災への人的支援
表紙の説明 |
| 10 | 無料シャトルバス運行中
危険物 無事故のゴールは 譲れない
市民総社会参加活動に御参加を！ | 16 | 6月の情報 |
| 11 | 「みんな安心!救急カプセル」を配布します | 18 | 図書館だより
総合観光部より |

平成22年10月1日から平成23年3月31日までの 財政状況をお知らせします

平成22年度下半期の各会計の状況を公表しましたので、お知らせします。なお、1年間の決算は、議会で認定された後に公表します。

平成22年度予算の執行状況

一般会計(平成22年10月1日から平成23年3月31日までの収支状況)

【歳入】

区 分	収入済額(千円)
市 税	1,400,484
地方譲与税ほか	348,429
地方交付税	2,979,289
分担金及び負担金	83,463
使用料及び手数料	177,456
国庫支出金	1,055,387
県支出金	446,949
繰越金ほか	174,620
市 債	1,349,900
歳入合計	8,015,977

【歳出】

区 分	支出済額(千円)
議 会 費	87,665
総 務 費	965,337
民 生 費	1,739,808
衛 生 費	862,754
労 働 費	25,054
農 林 費	530,354
商 工 費	87,873
土 木 費	594,442
消 防 費	241,600
教 育 費	1,075,287
災 害 復 旧 費	1,445,305
公 債 費	1,261,017
予 備 費	0
歳出合計	8,916,496

特別会計(平成22年10月1日から平成23年3月31日までの収支状況)

会 計 名	歳 入	歳 出
	収入済額(千円)	支出済額(千円)
国民健康保険事業	1,635,333	1,707,055
観光事業	245,412	398,792
環境衛生事業	6,016	12,385
住宅資金貸付事業	932	549
老人保健医療事業	15	1,955
農業集落排水事業	22,467	106,137
介護保険事業	1,075,806	1,374,700
簡易水道事業	241,195	139,339
後期高齢者医療事業	242,296	215,511

財産および一時借入金の現在高 (3月31日時点)

(単位:千m²、千円)

土 地 (地積)	建 物 (延面積)	基 金	一時借入金
51,169	265	3,818,434	-

市債残高 (3月31日時点)

(単位:千円)

一般会計	特別会計
17,399,168	2,946,493



水道事業会計

1. 事業の概要

平成22年度下半期における配水量は1,258千m³(上水道989千m³、簡易水道269千m³)となりました。また、1日平均配水量は6,912m³となり、有収水量については927千m³(上水道721千m³、簡易水道206千m³)となりました。

2. 経理の状況

(単位:千円)

ア 損益計算書(平成22年10月1日から平成23年3月31日までの収支状況)

1 上水道営業収益	94,814	5 上水道営業外収益	43,735
2 簡易水道営業収益	27,597	6 簡易水道営業外収益	82,632
3 上水道営業費用	126,491	7 上水道営業外費用	19,962
4 簡易水道営業費用	56,701	8 簡易水道営業外費用	5,072
営業損失	60,781	営業外利益	101,333
		9 特別利益	6,316
		10 特別損失	2,468

当期(平成22年10月1日から平成23年3月31日まで)純利益 44,400

イ 貸借対照表(平成23年3月31日時点)

資産の部

1 固定資産	3,610,923
2 流動資産	565,410
資産合計	4,176,333

負債の部

3 固定負債	18,362
4 流動負債	128,659
負債合計	147,021

資本の部

5 資本金	1,914,707
6 剰余金	2,114,605
資本合計	4,029,312
負債資本合計	4,176,333

【平成23年3月31日現在企業債残高 1,850,375千円】



病院等事業会計

1. 事業の概要

平成22年度下半期の病院における患者数は、入院40,428人、外来48,106人となりました。介護老人保健施設における利用者は、入所11,980人、通所1,842人となり、訪問看護における利用者数は2,234人となりました。施設別の患者数などの内訳は以下のとおりです。

(単位:人、千円)

	病 院 事 業			介護老人保健施設事業 (グリーンヒル美祢)	訪問看護事業
	美祢市立病院	美祢市立 美東病院	計		
入院患者・入所者	24,193	16,235	40,428	11,980	—
外来・通所・利用者	26,400	21,706	48,106	1,842	2,234
総 収 益	1,143,540	567,869	1,711,409	163,873	19,161
総 費 用	1,119,081	749,195	1,868,276	168,663	20,274
特 別 損 失	11,070	4,264	15,334	675	7
純 利 益	13,389	▲185,590	▲172,201	▲5,465	▲1,120

2. 経理の状況

(単位:千円)

ア 損益計算書(平成22年10月1日から平成23年3月31日までの収支状況)

1 事業収益	1,789,301	3 事業外収益	105,142
2 事業費用	1,955,260	4 事業外費用	101,953
事業損失	165,959	事業外損失	3,189
		5 特別損失	16,016

当期(平成22年10月1日から平成23年3月31日まで)純損失 178,786

イ 貸借対照表(平成23年3月31日時点)

資産の部

1 固定資産	5,573,790
2 流動資産	1,168,911
3 繰延勘定	83,011
資産合計	6,825,712

負債の部

4 固定負債	48,702
5 流動負債	343,637
負債合計	392,339

資本の部

6 資本金	4,766,332
7 剰余金	1,667,041
資本合計	6,433,373
負債資本合計	6,825,712

【平成23年3月31日現在企業債残高 4,164,645千円】



公共下水道事業会計

1. 事業の概要

平成22年度の下半期における下水道使用戸数は3,680戸、有収水量は483千m³(1日平均2,652m³)となりました。また、処理水量は560千m³(1日平均3,078m³)となりました。

2. 経理の状況

(単位:千円)

ア 損益計算書(平成22年10月1日から平成23年3月31日までの収支状況)

1 営業収益	79,967	3 営業外収益	151,058
2 営業費用	164,951	4 営業外費用	67,952
営業損失	84,984	営業外利益	83,106

当期(平成22年10月1日から平成23年3月31日まで)純損失 1,878

イ 貸借対照表(平成23年3月31日時点)

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	14,365,133	3 固定負債	13,235	5 資本金	5,597,239
2 流動資産	143,099	4 流動負債	26,922	6 剰余金	8,870,836
資産合計	14,508,232	負債合計	40,157	資本合計	14,468,075
				負債資本合計	14,508,232

【平成23年3月31日現在企業債残高 4,768,277千円】



美祢市土地開発公社の経営状況

1. 事業の概要

土地開発公社は、良質で低廉な宅地の供給を目的としており、人口定住対策の一環として分譲用地の販売促進を行っています。

平成22年度下半期の事業内容として、住宅用地4区画(美祢4)を総額21,630千円で売却しています。

分譲概要(平成23年3月31日現在)

	計画区画 a	分譲区画	契約区画 b	契約率 b/a
一般住宅	938	800	589	62.8%
美祢住宅団地(来福台)	886	748	548	61.9%
旦住宅団地(りんどうの丘)	34	34	30	88.2%
長田住宅団地	15	15	9	60.0%
湯の口住宅団地	3	3	2	66.7%
集合住宅	96	96	96	100.0%
美祢住宅団地(来福台)	96	96	96	100.0%
計	1,034	896	685	66.2%

2. 経理の状況

(単位:千円)

ア 損益計算書(平成22年10月1日から平成23年3月31日までの収支状況)

1 事業収益	21,630	4 事業外収益	20,054
2 事業原価	21,630	5 事業外費用	22,492
3 販売費及び一般管理費	4,791	事業外損失	2,438
事業損失	4,791		

当期(平成22年10月1日から平成23年3月31日まで)純損失 7,229

イ 貸借対照表(平成23年3月31日時点)

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	57	3 固定負債	2,321,320	5 資本金	10,000
2 流動資産	1,921,237	4 流動負債	35	6 欠損金	410,061
資産合計	1,921,294	負債合計	2,321,355	資本合計	▲400,061
				負債資本合計	1,921,294



美祢観光開発株式会社の経営状況

1. 事業の概要

平成22年度は、昨年度にも増して景気が低迷したことや、夏の大水害、冬の記録的な寒波、そして震災による世の中の自粛ムードなどにより、利用者の足も鈍り、売上が伸びませんでした。また、温泉においても燃料となる灯油が高騰したことから、下半期は純損失が出ています。

しかしながら、平成22年度通年では、このような状況下ではありましたが、従業員一人一人が意識改革に努め、徹底した経費削減、また積極的な出張販売及び注文販売などを実施したことなどにより、僅かではありますが純利益を計上することができる見込みです。

2. 経理の状況

(単位:千円)

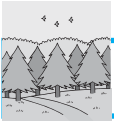
ア 損益計算書(平成22年10月1日から平成23年3月31日までの収支状況)

1 売上高	91,678	3 販売費及び一般管理費	44,622
2 売上原価	49,924	4 営業外収益	1,393
売上総利益	41,754	5 営業外費用	196
		営業費用等損失	43,425
		6 特別損失	3
		法人税等	168
			168

当期(平成22年10月1日から平成23年3月31日まで)純損失 1,842

イ 貸借対照表(平成23年3月31日時点)

資産の部		負債の部		純資産の部	
1 流動資産	50,700	3 流動負債	16,890	5 資本金	30,000
2 固定資産	2,000	4 固定負債	20,000	6 利益剰余金	▲14,190
資産合計	52,700	負債合計	36,890	純資産合計	15,810
				負債純資産合計	52,700



美祢農林開発株式会社の経営状況

1. 事業の概要

美祢農林開発株式会社では、森林保全や社会貢献などを目的に美祢社会復帰促進センターの刑務作業を活用した竹割箸の製造事業、並びに大嶺町奥分にある美祢市農林資源活用施設を活用した竹の子の水煮等の製造事業を行っています。

本格稼働後3年目となる竹割箸の製造事業については、質も安定し、僅かではありますが売上増を図ることができましたが、販路については大幅な拡大が行えておらず、課題も残っています。

また、2年目に当たる竹の子水煮等製造事業については、主とする竹の子水煮が昨年度の3倍強となる10トン程度の商品づくりを行うことができ、販売に関しても、一斗缶やパック販売で市内外の事業所やスーパー等で取扱いをしていただき、売上を伸ばすことができました。

その他竹細工等製造事業についても、竹割箸製造時に排出される端材などを活用した正月用商品や、竹炭商品など、販売数量は僅かですが、好評を博すことができました。

このことから、平成22年度通年でも、純利益を計上することができる見込みです。

2. 経理の状況

(単位:千円)

ア 損益計算書(平成22年10月1日から平成23年3月31日までの収支状況)

1 売上高	5,239	3 販売費及び一般管理費	3,099
2 売上原価	12,764	4 営業外収益	12,027
売上損失	7,525	5 営業外費用	1,195
		営業費用等収益	7,733
		法人税等	1
			1

当期(平成22年10月1日から平成23年3月31日まで)純利益 207

イ 貸借対照表(平成23年3月31日時点)

資産の部		負債の部		純資産の部	
1 流動資産	16,533	3 流動負債	2,928	4 資本金	20,000
2 固定資産	3,728			5 利益剰余金	▲2,667
資産合計	20,261	負債合計	2,928	純資産合計	17,333
				負債純資産合計	20,261

平成23年度公営企業会計当初予算の概要

平成23年度の水道事業会計、病院等事業会計、公共下水道事業会計のそれぞれの当初予算の概要をお知らせします。



水道事業会計

1. 経営の方針

事業経営にあたっては、地方公営企業の基本理念に基づき、経営の安定に努め、公共福祉の増進、サービスの向上など、市民の皆様に信頼される水道事業を目指します。

2. 平成23年度予算の概要

(単位:千円)

ア 収益的収入及び支出

収入

第1款 上水道事業収益	234,989
第1項 営業収益	199,048
第2項 営業外収益	35,941
第2款 美祢簡易水道事業収益	157,138
第1項 営業収益	60,441
第2項 営業外収益	96,697
第3款 美東簡易水道事業収益	94,326
第1項 営業収益	93,116
第2項 営業外収益	1,210
第4款 秋芳簡易水道事業収益	153,031
第1項 営業収益	105,884
第2項 営業外収益	47,147

計

639,484

支出

第1款 上水道事業費	282,747
第1項 営業費用	231,022
第2項 営業外費用	50,454
第3項 特別損失	271
第4項 予備費	1,000
第2款 美祢簡易水道事業費	113,658
第1項 営業費用	98,903
第2項 営業外費用	14,213
第3項 特別損失	42
第4項 予備費	500
第3款 美東簡易水道事業費	90,554
第1項 営業費用	87,499
第2項 営業外費用	2,505
第3項 特別損失	50
第4項 予備費	500
第4款 秋芳簡易水道事業費	149,843
第1項 営業費用	126,970
第2項 営業外費用	22,323
第3項 特別損失	50
第4項 予備費	500

計

636,802

イ 資本的収入及び支出

収入

第1款 資本的収入	308,875
第1項 企業債	104,500
第2項 繰入金	79,280
第3項 負担金及び寄付金	27,395
第4項 国庫支出金	53,400
第5項 出資金	44,300

支出

第1款 資本的支出	596,647
第1項 建設改良費	347,534
第2項 企業債償還金	239,113
第3項 予備費	10,000

(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額287,772千円は、損益勘定留保資金272,569千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額15,203千円で補てんします。)



病院等事業会計

1. 経営の方針

病院等事業は、美祢市立病院、美祢市立美東病院、美祢市介護老人保健施設グリーンヒル美祢、美祢市訪問看護ステーションの4施設で構成しています。

これらの施設の運営にあたっては、平成20年度に策定しました美祢市病院経営改革プランに基づき、経営改善を引き続き推し進めていきます。

2. 平成23年度予算の概要

(単位：千円)

ア 収益的収入及び支出

収入

第1款 病院事業収益	3,808,000
第1項 病院医業収益	3,348,773
第2項 病院医業外収益	411,595
第3項 病院経営改革事業収益	47,632
第2款 介護老人保健施設事業収益	360,501
第1項 入所運営事業収益	290,467
第2項 短期入所運営事業収益	18,485
第3項 通所運営事業収益	50,999
第4項 運営事業外収益	550
第3款 訪問看護事業収益	40,992
第1項 訪問看護事業収益	40,975
第2項 訪問看護事業外収益	17

計 4,209,493

支出

第1款 病院事業費用	3,804,645
第1項 病院医業費用	3,636,214
第2項 病院医業外費用	116,799
第3項 病院経営改革事業費用	47,632
第4項 予備費	4,000
第2款 介護老人保健施設事業費用	351,779
第1項 入所運営事業費用	315,238
第2項 通所運営事業費用	26,453
第3項 運営事業外費用	9,088
第4項 予備費	1,000
第3款 訪問看護事業費用	40,939
第1項 訪問看護事業費用	40,839
第2項 予備費	100

計 4,197,363

イ 資本的収入及び支出

収入

第1款 病院事業資本的収入	400,579
第1項 企業債	233,100
第2項 負担金	167,479
第2款 介護老人保健施設事業資本的収入	37,300
第1項 企業債	7,300
第2項 出資金	30,000

計 437,879

支出

第1款 病院事業資本的支出	504,976
第1項 建設改良費	244,701
第2項 企業債償還金	260,275
第2款 介護老人保健施設事業資本的支出	32,898
第1項 建設改良費	7,350
第2項 企業債償還金	25,548

計 537,874

(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額99,995千円は、当年度消費税資本的収支調整額と過年度損益勘定留保資金で補てんします。)



公共下水道事業会計

1. 経営の方針

事業経営にあたっては、地方公営企業の基本理念に基づき、経営の安定に努め、公共福祉の増進、サービスの向上など市民の皆様信頼される公共下水道事業を目指します。

2. 平成23年度予算の概要

(単位:千円)

ア 収益的収入及び支出

収入

第1款 下水道事業収益	477,793
第1項 営業収益	152,581
第2項 営業外収益	325,212

支出

第1款 下水道事業費用	447,794
第1項 営業費用	310,704
第2項 営業外費用	136,090
第3項 予備費	1,000

イ 資本的収入及び支出

収入

第1款 資本的収入	345,788
第1項 企業債	27,000
第2項 補助金	3,000
第3項 他会計補助金	310,948
第4項 受益者負担金	4,839
第5項 その他負担金	1

支出

第1款 資本的支出	523,619
第1項 建設改良費	95,148
第2項 企業債償還金	428,471

(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額177,831千円は、損益勘定留保資金175,259千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,572千円で補てんします。)

東日本大震災義援金協力に対する報告とお礼

市民の皆様にご報告とお礼を申し上げます。

3月11日に発生した東日本大震災では、日本の観測史上最大の大地震とそれに伴い発生した大津波によって、多くの人命が犠牲となり、東北地方が壊滅的な被害を受けるなど、未曾有の大災害となりました。

被災された皆様にお見舞いを申し上げますとともに、亡くなられた方のご冥福を心からお祈りいたします。

本市におきましては、先にご報告いたしましたとおり、直ちに災害復興支援室を設置し、支援体制の整備を進めるとともに、市民の皆様には救援物資や義援金のお願いをして参りました。物資につきましては65,000点のご提供を受け、被災地に発送したところであり、義援金につきましては4月末現在、33,497千円もの寄附をお寄せいただいております。

また、人的支援といたしまして、5月上旬までに看護師1名を岩手県陸前高田市へ、行政職員2名を宮城県気仙沼市へ、保健師1名を宮城県東松島市に派遣しました。今後も全国市長会等からの要請に基づき、人的支援を継続していくこととしております。

この一方で、市内の団体や企業、個人においても、支援の輪が広がりました。募金活動への取り組みや、被災地に職員やボランティアを派遣した団体、さらには現地で無償の炊き出しを行った企業もありました。特に同じ鍾乳洞を持つ市として、縁のある福島県田村市には支援物資と共に市民の皆様からのメッセージをお届けし、田村市長が非常に感激され、直接感謝の意を表されるなど、皆様の思いは現地に届き、被災された方々を勇気づけております。

このような被災地への支援に関する、熱意あふれる取り組みを大変心強く思うとともに、市長として市民の皆様を誇りに思います。改めて温かいご支援とご協力に対しまして、心から感謝を申し上げます。

今回の東日本大震災では、津波による家屋の倒壊、福島第一原発事故による立入禁止区域の拡大や避難指示により、今なお、多くの被災された方が不自由な避難所生活を強いられております。

早期の復興は決して容易ではありませんが、東日本大震災からの一日も早い復興を望む被災地に対し、国を挙げて支援を行うことを強く願っており、義援金の受付を9月30日まで延長することいたしました。

今後も、被災地からの要望に迅速な対応をするとともに、継続的な復興支援に努めるため、美祢市社会福祉協議会等の関係機関と連携を図り、東日本大震災復興支援の輪を広げて参りたいと考えております。

引き続き、市民の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

平成23年6月1日

美祢市長 村田 弘司



義援金（中間報告）

3月14日から開始した東日本大震災義援金の受付状況（4月末現在）は次のとおりです。

- (1) 日本赤十字社山口県支部美祢市地区（美祢市） **30,438,603** 円
- (2) 山口県共同募金会美祢支会（美祢市社会福祉協議会） **3,057,418** 円

なお、義援金は引き続き**9月末まで**受け付けていますので、皆様のご協力をお願いします。

問合せ先 東北関東大震災復興支援室 ☎0837(52)1110

市長と語る未来創造まちづくり座談会結果報告

昨年度は、市民会館、美東センター、秋吉公民館、赤郷公民館、嘉万公民館で開催してきました。本年度より、座談会での提案の要旨を掲載します。

●開催日等

日時 4月21日(日) 18時～19時30分
会場 伊佐公民館大ホール

●出席者

市：市長、副市長、教育長、部長級職員、事務局(地域情報課)
参加者：37名

●提案内容

【提案】 地域活性化のため、美祢市の観光資源等を活かしたイベント(赤間関街道中道筋ウォーク)の開催について。
美祢市の歴史・文化について。(男性)

【回答】 美祢市において、ラムサール条約に登録されている秋吉台地下水系及び特別天然記念物である秋芳洞、国定公園である秋吉台をしっかりと保護することに加え、市全域の地質資源を守り育て、活かすために世界ジオパークの認定を目指しています。このジオパークの認定には、本市においての観光振興を図る上において、今後大きな役割を果たす組織となり、まさにネットワークづくりの大きな核になると考えています。

まず、今年度「美祢市ジオパーク推進協議会」を立ち上げ、本市の観光振興に寄与する事業者や団体等が連携した継続的な運営体制を構築し、日本ジオパークの認定、5年後には世界ジオパークの認定を目指します。認定を目指すにあたり、市全体の機運を高めるため、市民への周知、意識啓発を図るためのイベントの開催など積極的に実施するとともに、それぞれの地域の歴史・文化など、その土地の特徴にあった資源を有効活用し、地域の活性化を図っていくこととしています。

また、美祢市だけではなく、近隣市とも連携して、観光地の活性化・地域の振興を目指していきたいと考えています。(市長)

【提案】 市内小・中学校の配置、生徒数のバランスについて。(男性)

【回答】 現在、市内には22の小学校と8つの中学校がありますが、行政効率是非常に悪いと考えられます。子供の競争意識を高め、能力向上につなげるため小・中学校を統廃合するべきか、地域の文化・地元の誇りの伝承の場として統廃合せず残すのか、非常に重要で難しい問題です。合併して現在までは、地域の疲弊を高めないため統廃合をしない方向で進めてきましたが、今後、子供の人口が減少していく中で、さまざまな課題がでてくるのであれば慎重に検討すべきと考えています。(市長)

【提案】 有害鳥獣対策について。特に猿の集団による被害が拡大しているの、捕獲等の対策を検討してほしい。(男性)

【回答】 非常に重要・重大な問題だと認識しているの、山口県市長会に議題として提案しています。ただ、1市だけの問題ではないので、近隣市と協議して対策を検討しているところです。

国においても重要視しており、何らかの対策をとっていく方針であるため、今後、県と協議・連携してこの課題に取り組んでいかなければならないと考えています。(市長)

問合せ先 地域情報課 ☎0837(52)11281

俳句と短歌

【美祢つぼみ句会】

葉桜に 押し上げられし 天守閣
葉桜や ころがし行けり 旅靴

末富千恵子
中洲なるみ

【美祢あさぎり句会】

鶯の 先触れに行く 山路かな
一枚の 肌着をぬげり 若葉風

土屋 貞城
上田あき良

【美東俳句会】

春の星 星一つ潤めば 又ひとつ
花人は 一輪咲くを 愛で帰る

重富 八重
松村 和恵

【秋芳野火句会】

春の野に 遊び春悠 ふとよぎり
花冷や むなしさ語る 大津波

阿野 泰子
上利 邦子

【ホトトギス秋芳句会】

青空を 白木蓮の 突き上げし
麦の秋 風を集めて 音となる

鹿嶋 さち
末永よね子

【美祢短歌会】

ゆきかしらまどえばゆるる雪柳春の夕やみ
白く飛び来る

伊藤 和子

日々育つみどり児花那を抱き上ぐるわが手
におのず力こもりて

茶川 貞代

雨後の庭勢い得たる雑草にひがな一日
闘い挑む

長町 保枝

【秋芳短歌会】

冷えびえと上弦の月の冴え渡る放射能なき
真夜の天球に

平田 和男

空前の津波が襲いしみちのくの惨を映せり
テレビは今日も

松原 正男

暗闇にライトを浴びて大鳥居その存在を
誇示するが如し

前田 時博